

各 位

ナスダック・ジャパン市場

平成 14 年 1 月 22 日

平成 14 年 3 月期第 3 四半期の業績等の概況（非連結）

会社名 株式会社ベクター  
（コード番号 2656）  
本社所在地 東京都練馬区豊玉北5-17-12  
練馬駅前ビル  
問合せ先 取締役 経理総務部長  
梶並 京子  
TEL 03-5984-1062

1 業 績

(1) 平成 14 年 3 月期第 3 四半期（平成 13 年 10 月 1 日～平成 13 年 12 月 31 日）の業績

	14 年 3 月期 第 3 四半期 ( 13.10.1 ~ 13.12.31 )	対前年同期比 増減率	14 年 3 月期 第 1～3 四半 期 累計 ( 13.4.1 ～13.12.31 )	対前年同期比 増減率	(参考) 前期(通期)
営業収益	412,214 千円	96.2%	932,093 千円	76.8%	754,675 千円
営業利益	43,975	82.7	101,837	85.5	77,355
経常利益	42,572	75.4	101,125	265.6	52,975

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 部門別の営業収益内訳

( 単位：千円、% )

	14 年 3 月期第 3 四半期 ( 13.10.1～13.12.31 )			14 年 3 月期第 1～3 四半期 累計 ( 13.4.1～13.12.31 )			(参考) 前期(通期)	
	金 額	構 成 比	対前年 同期比 増減率	金 額	構 成 比	対前年 同期比 増減率	金額	構成比
ワタケカード 販売	295,852	71.8	121.0	677,413	72.7	115.1	477,576	63.3
うちプロレジ	279,097	67.7	132.8	626,743	67.2	126.1	423,349	56.1
うちシェアレジ	16,754	4.1	19.7	50,669	5.4	34.3	54,226	7.2
サイト広告販売	31,711	7.7	2.1	87,123	9.3	2.4	116,658	15.5
広告サーバ運用受託	21,764	5.3	11.8	80,328	8.6	6.3	99,541	13.2
その他事業	62,885	15.3	229.4	87,227	9.4	83.9	60,899	8.1
合 計	412,214	100.0	96.2	932,093	100.0	76.8	754,675	100.0

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 主な資産、負債・資本の変動について

項目	14年3月期第3四半期末 (13.12.31)現在	前期末比増減額	前期末 (13.3.31)現在
	千円	千円	千円
(流動資産)			
現金及び預金	2,319,133	42,053	2,277,080
売掛金	227,878	106,159	121,718
未収入金	57,226	9,344	66,571
繰延税金資産	4,590	4,010	579
(固定資産)			
器具備品	36,283	5,265	31,018
ソフトウェア	13,117	9,638	3,479
投資有価証券	95,843	40,703	55,140
(流動負債)			
買掛金	187,307	103,243	84,063
未払法人税等	45,472	42,593	2,878
賞与引当金	1,609	3,264	4,874
(資本)			
当期末処分利益	66,211	53,843	12,367

- (注) 1. 項目ごとの前期末比増減額が3,000千円を超えるものを、記載しております。  
 2. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。  
 3. 上記の変動項目のうち、売掛金と買掛金の増加は主としてプロレジサービス事業の拡大によるものであります。

注記事項 上記の第3四半期及び第1～3四半期累計に係る数値について、監査法人の監査を受けておりません。

2 業績の概況

<市場環境>

当四半期のわが国経済は、一昨年秋口以降景気停滞局面に入り、次第に後退色を強めてまいりました。このような状況下において当社のかかわるインターネット関連市場もIT景気失速の渦に巻き込まれることとなり、成長減速を余儀なくされましたが、一方でADSL(非対称デジタル加入者線)をけん引役とするブロードバンド通信の普及加速という追い風が吹きはじめ、インターネットが家庭の中でも常時接続型利用というかたちで生活の中に急速に浸透してまいりました。こうした環境下で当社サイトの当四半期における平均月間ページビュー数は6,720万ページと、前年同四半期の1.11倍(平成12年10～12月期は同1.61倍)、同じくユニークユーザー数は359万人と前年同四半期の1.27倍(平成12年10～12月期は同1.29倍)、同じく月間ダウンロード件数は1,210万件と前年同四半期の1.25倍(平成12年10～12月期は同1.47倍)のそれぞれ増加をみせました。

<当四半期の業績>

このような事業環境のもとで、当四半期の業績は、主力のプロレジサービスの好調を背景に営業収益が412,214千円と前年同四半期に比べ96.2%の増加となりました。つれて営業利益及び経常利益は、それぞれ43,975千円、42,572千円と前年同四半期に比べそれぞれ82.7%、75.4%の増加となりました。

この結果、第14期の当四半期までの3四半期累計（以下、当3四半期累計という）の業績は、前期通期実績を上回ることとなりました。すなわち、営業収益が932,093千円（前期通期754,675千円）と前年3四半期累計に比べ76.8%の増加となりました。営業利益は101,837千円（前期通期77,355千円）と前年3四半期累計に比べ85.5%の増加となりましたが、経常利益は101,125千円（前期通期52,975千円）と前年3四半期累計に比べ265.6%と3.6倍の増加となりました。前年3四半期累計の経常利益は一昨年8月の株式公開時に新株発行費及び上場関連費用として28,360千円を営業外費用に計上したためその分減殺されており、当3四半期累計の増加幅が増幅されました。

#### 四半期別の業績の推移

（単位：千円）

	営業収益	営業利益	経常利益
平成12年 4～6月期	140,344	11,654	11,599
平成12年 7～9月期	176,759	19,188	8,203
平成12年 10～12月期	210,048	24,065	24,265
平成13年 1～3月期	227,522	22,447	25,313
平成13年 4～6月期	252,485	28,207	28,179
平成13年 7～9月期	267,393	29,480	30,200
平成13年 10～12月期	412,214	43,975	42,572

- （注）1.平成12年7～9月期（13年3月期第2四半期）は新株発行費及び上場関連費用として28,360千円を営業外費用に計上しております。  
2.記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

#### <当四半期の事業部門別の取組み状況>

主な事業部門別の状況は次のとおりであります。

ソフトダウンロード販売事業については、主力のプロレジサービス（ソフトハウスなど法人作者からの仕入によるもの）の当四半期における販売金額が279,097千円と前年同四半期に比べ132.8%の増加、販売件数で見ますと、80,281件と同102.3%増加しております。販売件数の伸びに比べ販売金額の伸びが高くなったのは、平均販売単価が3,365円と前年同期に比べ16.1.%上昇したことが寄与しております。

当四半期におけるプロレジサービスに係るソフトウェア販売原価に占めるソフトバンク・コマース株式会社経由の仕入分の割合は56.1%と、前年同期の28.9%に比べ期を追って急増しており、当四半期末の平成13年12月の単月では、63.3%に達しております。

一方、シェアレジサービス（主として個人作者の提供によるもの）は、16,754千円と前年同期に比べ19.7%の増加となりました。販売件数で見ますと、54,605件と前年同期に比べ13.3%増加しましたが、平均販売単価は1,930円と前年同期に比べ4.7%の上昇にとどまりました。

この結果、手数料収入ベースでは、当四半期はシェアレジサービスが16,754千円に対して、プロレジサービスは58,205千円と当該事業全体の77.6%（前年同期は66.2%）を占めるにいたりました。

- （注）営業収益の計上方法は、シェアレジサービスは利用者及び作者からの手数料（利用者からは利用毎に一定金額の手数料を徴収し、作者からはソフトの本体販売価格に一定料率を乗

じた金額を手数料として徴収しております)のみを計上しているのに対し、プロレジサービスは本体販売価格に利用者手数料を加えたものを営業収益として計上しております。

この結果、当3四半期累計では、プロレジサービスの販売金額は626,743千円と前年3四半期累計に比べ126.1%の増加をみせ、販売件数でも、188,496件と、前年3四半期累計に比べて92.4%の増加となっております。この間の平均販売単価は3,232円と前年同期間に比べ19.4%上昇しており、ブロードバンド化の進展により作者サイドにおいて提供ソフトのスケールアップが可能となったことが販売単価の上昇に結びつくこととなりました。一方、シェアレジサービスは、50,669千円と前年3四半期累計に比べ34.3%の増加、件数でも、163,690件と、前年3四半期累計に比べて21.1%の増加となりましたが、平均販売単価は1,867円と同6.1%の伸びにとどまっております。

なお、当3四半期累計のソフトウェア販売原価に占めるソフトバンク・コマース株式会社よりの仕入分の割合は、49.7%と、前年3四半期累計の18.6%に比べさらに上昇をみせております。

#### 四半期別のダウンロード販売実績の推移

(単位：千円、件)

	プロレジサービス		シェアレジサービス	
	金額	件数	金額	件数
平成12年4～6月期	69,914 (15,879)	26,198	11,697	43,308
平成12年7～9月期	87,379 (21,014)	32,089	12,019	43,694
平成12年10～12月期	119,873 (27,465)	39,678	14,002	48,191
平成13年1～3月期	146,181 (32,896)	48,122	16,507	57,161
平成13年4～6月期	166,975 (37,858)	52,623	17,623	57,405
平成13年7～9月期	180,670 (38,862)	55,592	16,291	51,680
平成13年10～12月期	279,097 (58,205)	80,281	16,754	54,605

(注) プロレジサービスの金額欄のカッコ内は、当該販売金額から営業費用中のソフトウェア販売原価を差引いた手数料収入相当額を示しております。

当社は、プロレジをダウンロード販売事業のみならず、当社全体の事業の柱として位置づけており、ブロードバンド化の急激な進展は追い風と受けとめ、今後自社サイトに加え、ポータルサイトやプロバイダサイトに出店し、ダウンロード販売を強化していく方針であり、その一環として近くヤフー株式会社のYahoo!ショッピングに出店する予定であります。

ただ、一方で事業の柱でありますソフトのダウンロード販売を補完するサービスとして、パッケージソフトに対して依然として根強い需要があることに着目して、インターネットを通じてソフトのパッケージ販売を開始することを検討しており、試験的に昨年11月にマイクロソフト社が行ったWindowsXPの予約販売に当社も参加し、予想以上の販売成果をあげることができました。なお、それに伴うパッケージ販売金額は、後掲の「その他事業」に含めて開示することといたしました。

サイト広告販売事業については、当四半期の販売実績は、31,711千円と前年同四半期に比べ2.1%の減少となりました。このうち、当社の運営するサイト上で広告スペースを販売するWeb広告が26,587千円と前年同四半期に比べ2.4%の減少、また、当社の運営する会員制メールマガジン(会員数 当四半期期末現在30万人)上で広告スペースを販売するメール広告が5,124千円と前年同四半期に比べ0.7%の減少となり、低調裡に推移しました。景気後退の影響に加え、バナー広告の不人気が響いたと考えられます。

この結果、当3四半期累計では、87,123千円と前年3四半期累計に比べ2.4%の減少となりました。このうち、Web広告が68,992千円と前年3四半期累計に比べ10.6%の減少となりましたが、メール広告が一昨年11月からメール発行を週1回から2回に増やした効果もあって18,131千円と前年3四半期累計に比べ49.9%の伸びとなりました。

#### 四半期別のサイト広告販売金額の推移

(単位：千円)

	Web 広告	メール広告	合 計
平成 12 年 4～6 月期	23,101	3,232	26,333
平成 12 年 7～9 月期	26,820	3,705	30,526
平成 12 年 10～12 月期	27,238	5,160	32,398
平成 13 年 1～3 月期	21,674	5,726	27,400
平成 13 年 4～6 月期	23,208	6,409	29,617
平成 13 年 7～9 月期	19,197	6,597	25,794
平成 13 年 10～12 月期	26,587	5,124	31,711

サイト広告販売分野については、景況に左右される側面が強く、競争の激化に直面して営業力強化の必要性に迫られております。このためWeb広告については、(株)ビレッジセンターアドバタイズメントと「バナー広告販売に関する業務提携(代理店契約)」を行い、同社を窓口として事業を展開してまいりましたが、当四半期末(平成13年12月31日)をもって業務提携を解消し、以後、広告部を新設し、自社営業体制に切り替え、バナー広告のみならず、新しい形態のネット広告の販売に取り組むことといたしました。当該事業において、新体制が軌道に乗るまでに時間を要することも考えられ、その場合は当社の経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

広告サーバ運用受託事業については、当四半期の売上金額は、21,764千円と前年同四半期に比べ11.8%の減少となりました。サイト広告販売事業と同様広告不況が響いております。

この結果、当3四半期累計では、80,328千円と前年3四半期累計に比べ6.3%の伸びをみせましたが、期中はかなりの減少トレンドとなりました。これを打開すべく受託先への受託業務拡大の働きかけ、新規受託先開拓に注力してまいります。

#### 四半期別の広告サーバ運用受託売上金額の推移

(単位：千円)

	広告サーバ運用受託
平成 12 年 4～6 月期	26,321
平成 12 年 7～9 月期	24,561
平成 12 年 10～12 月期	24,685
平成 13 年 1～3 月期	23,974
平成 13 年 4～6 月期	29,886
平成 13 年 7～9 月期	28,678
平成 13 年 10～12 月期	21,764

その他事業については、当四半期の売上金額は、62,885千円と前年同四半期に比べ229.4%と3.3倍の伸びをみせましたが、前述のパッケージソフト販売によるところが大きくこれを除いた売上金額は、15,748千円にとどまります。なお、当該パッケージソフトはソフトバンク・コマース株式会社よりの仕入商品であり、これを加えた場合、当四半期の同社からの仕入依存度は63.4%となります。

この結果、当3四半期累計では、87,227千円と前年3四半期累計に比べ83.9%の伸び、パッケージソフト販売を除いた売上金額で見ますと、40,089千円と前年3四半期累計に比べ15.5%の減少をみせたこととなります。

#### 四半期別のその他事業収入の推移

(単位：千円)

	コンテンツ 情報提供収入	広告サ-バソフト セル収入	ソフトパッケ- ージ販売	その他	合 計
平成12年4~6月期	4,765			1,314	6,079
平成12年7~9月期	5,125	15,860		1,288	22,273
平成12年10~12月期	6,880	10,917		1,291	19,088
平成13年1~3月期	8,080	4,175		1,203	13,458
平成13年4~6月期	7,180			1,201	8,381
平成13年7~9月期	7,380	8,179		400	15,959
平成13年10~12月期	7,480	8,268	47,137		62,885

#### <当四半期のキャッシュ・フローの状況>

当四半期において現金及び現金同等物の増加額は、36,198千円と前年同四半期の増加額15,088千円に比べ増加幅は拡大いたしました。これは、主として投資活動によるキャッシュ・フローが前年同四半期は有形固定資産及び投資有価証券の取得による支出などで23,725千円の減少になったのに対して当四半期はこれらの支出が減少したため5,830千円の減少にとどまったことによります。なお、営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期は、38,813千円の増加であったのに対して当四半期は、42,028千円の増加と増加幅は微増にとどまりました。

この結果、当3四半期累計では、現金及び現金同等物の増加額は42,053千円と前年同四半期の増加額1,291,662千円に比べ増加幅は大幅に縮小いたしました。これは営業活動によるキャッシュ・フローが当3四半期累計ではプロレジサービスの好調など営業活動の活発化により113,059千円の増加と、前年3四半期累計の増加額27,822千円の4倍の増加をみせ、キャッシュ残高の増加要因になりましたが、一方で、財務活動によるキャッシュ・フローが前年3四半期累計では1,104,000千円の株式発行により、同額増加したのに対して当3四半期累計では当該収入がなかった、投資活動によるキャッシュ・フローが前年3四半期累計では210,024千円の定期預金引出による収入があったことを主因に159,840千円増加したのに対して当3四半期累計では投資有価証券の取得などで71,006千円減少したなどの減少要因が強く働いたためであります。

### 3 14年3月期の業績見通し

当社は、四半期毎、半期毎の業績状況を詳細に開示することに努め、通期の業績見通しについては当分の間、開示しない方針であります。

#### 4 財務諸表

当四半期及び前年同四半期に係る数値について、監査法人の監査を受けておりません。

##### (1) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	14年3月期第3四半期末 (平成13年12月31日現在)		13年3月期第3四半期末 (平成12年12月31日現在)		増 減 ( ば減 ) 金 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
(資産の部)		%		%	
流動資産					
1. 現金及び預金	2,319,133		2,250,742		68,391
2. 売掛金	227,878		112,918		114,959
3. 有価証券	998		997		1
4. 製品			627		627
5. 前払費用	4,294		3,930		364
6. 繰延税金資産	4,590		7,780		3,190
7. 未収入金	57,226		59,098		1,872
8. その他の流動資産	45		200		154
貸倒引当金	552		496		56
流動資産合計	2,613,615	94.1	2,435,799	96.2	177,816
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物	1,223		1,426		202
(2) 車両運搬具	1,959		2,877		918
(3) 器具備品	36,283		15,651		20,632
有形固定資産合計	39,467	1.4	19,955	0.8	19,511
2. 無形固定資産					
(1) ソフトウエア	13,117		3,807		9,310
(2) その他の無形固定資産	1,127		908		218
無形固定資産合計	14,245	0.5	4,715	0.2	9,529
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	95,843		55,345		40,498
(2) 長期前払費用	445		460		15
(3) 敷金	14,425		14,450		25
(4) 繰延税金資産	786				786
投資その他の資産合計	111,500	4.0	70,256	2.8	41,244
固定資産合計	165,213	5.9	94,927	3.8	70,286
資産合計	2,778,829	100.0	2,530,726	100.0	248,102

(単位：千円)

科 目	期 別	14年3月期第3四半期末 (平成13年12月31日現在)		13年3月期第3四半期末 (平成12年12月31日現在)		増 減 ( は減 )
		金 額	構成比	金 額	構成比	
			%		%	
( 負債の部 )						
流動負債						
1.	買掛金	187,307		76,072		111,235
2.	未払金	16,179		12,542		3,636
3.	未払費用	4,878		4,320		558
4.	未払法人税等	45,472		712		44,759
5.	未払消費税等	7,192		5,179		2,013
6.	前受金	1,197		105		1,092
7.	預り金	102,913		86,782		16,130
8.	賞与引当金	1,609		1,215		394
	流動負債合計	366,750	13.2	186,929	7.4	179,820
固定負債						
1.	繰延税金負債			776		776
2.	退職給付引当金	2,347		1,672		675
	固定負債合計	2,347	0.1	2,448	0.1	101
	負債合計	369,097	13.3	189,378	7.5	179,719
( 資本の部 )						
	資本金	975,752	35.1	975,752	38.6	
	資本準備金	1,364,750	49.1	1,364,750	53.9	
	利益準備金	750	0.0	750	0.0	
剰余金又は欠損金						
1.	任意積立金					
	特別償却準備金	2,267		1,435		832
2.	当期末処分利益又は 当期末処理損失( )	66,211		2,212		68,424
	剰余金又は欠損金( ) 合計	68,479	2.5	777	0.0	69,256
	その他有価証券 評価差額金			874		874
	資本合計	2,409,731	86.7	2,341,348	92.5	68,382
	負債・資本合計	2,778,829	100.0	2,530,726	100.0	248,102



## (2) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	14年3月期第3四半期 〔自平成13年10月1日〕 〔至平成13年12月31日〕		13年3月期第3四半期 〔自平成12年10月1日〕 〔至平成12年12月31日〕		増 減 (は減)
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額
営 業 収 益	412,214	100.0	210,048	100.0	202,165
営 業 費 用	368,238	89.3	185,983	88.5	182,255
営 業 利 益	43,975	10.7	24,065	11.5	19,910
営 業 外 収 益	784	0.2	937	0.4	153
営 業 外 費 用	2,187	0.5	737	0.4	1,450
経 常 利 益	42,572	10.3	24,265	11.6	18,306
特 別 利 益					
特 別 損 失	3,240	0.8	215	0.1	3,024
税引前当期純利益	39,332	9.5	24,050	11.4	15,281
法人税、住民税及び事業税	17,739	4.3	435	0.2	17,304
法人税等調整額	869	0.2	10,434	5.0	11,303
当期純利益	22,461	5.4	13,180	6.3	9,281
前期繰越利益又は 前期繰越損失( )	43,749		15,392		59,142
当期末処分利益又は 当期末処理損失( )	66,211		2,212		68,424

(注) 営業費用の内訳

(単位：千円)

科 目	14年3月期第3四半期 〔自平成13年10月1日〕 〔至平成13年12月31日〕	13年3月期第3四半期 〔自平成12年10月1日〕 〔至平成12年12月31日〕	増 減 (は減)
ソフトウェア販売原価	220,892	92,408	128,483
原稿料	1,967	1,223	743
広告宣伝費		550	550
支払手数料	15,111	14,611	500
役員報酬	9,078	8,928	150
給与手当・賞与	42,259	34,245	8,014
福利厚生費	4,917	4,217	700
業務委託費	118	110	7
通信費	9,062	4,670	4,392
減価償却費	5,174	2,479	2,694
保守修理費	1,415	1,569	154
地代家賃	4,050	4,035	15
賃借料	2,670	5,559	2,889
その他	51,520	11,374	40,145

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	14 年 3 月期第 1~3 四半期累計		13 年 3 月期第 1~3 四半期累計		増 減 ( は減)
	〔 自平成 13 年 4 月 1 日 至平成 13 年 12 月 31 日 〕		〔 自平成 12 年 4 月 1 日 至平成 12 年 12 月 31 日 〕		
	金 額	百分比	金 額	百分比	
営 業 収 益	932,093	100.0	527,153	100.0	404,939
営 業 費 用	830,255	89.1	472,244	89.6	358,011
営 業 利 益	101,837	10.9	54,908	10.4	46,928
営 業 外 収 益	2,213	0.2	1,853	0.4	360
営 業 外 費 用	2,925	0.3	29,099	5.5	26,174
経 常 利 益	101,125	10.8	27,661	5.2	73,463
特 別 利 益					
特 別 損 失	4,988	0.5	3,125	0.6	1,862
税引前当期純利益	96,137	10.3	24,536	4.7	71,601
法人税、住民税及び事業税	47,058	5.0	910	0.2	46,148
法人税等調整額	5,597	0.6	10,859	2.1	16,457
当期純利益	54,676	5.9	12,765	2.4	41,910
前期繰越利益又は 前期繰越損失( )	11,535		14,978		26,513
当期末処分利益又は 当期末処理損失( )	66,211		2,212		68,424

(注) 営業費用の内訳

(単位：千円)

科 目	14 年 3 月期第 1~3 四半期累計		13 年 3 月期第 1~3 四半期累計		増 減 ( は減)
	〔 自平成 13 年 4 月 1 日 至平成 13 年 12 月 31 日 〕		〔 自平成 12 年 4 月 1 日 至平成 12 年 12 月 31 日 〕		
ソフトウェア販売原価	491,817		212,808		279,009
原稿料	5,820		3,496		2,324
広告宣伝費	6,332		850		5,482
支払手数料	31,820		35,181		3,360
役員報酬	27,084		26,784		300
給与手当・賞与	106,877		84,965		21,911
福利厚生費	14,113		11,191		2,922
業務委託費	380		3,817		3,436
通信費	25,822		13,840		11,982
減価償却費	14,706		6,237		8,468
保守修理費	4,295		4,708		412
地代家賃	12,120		12,105		15
賃借料	8,010		17,028		9,017
その他	81,051		39,230		41,821

## (3) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	14年3月期第3四半期	13年3月期第3四半期	増 減
		( 自平成13年10月1日 至平成13年12月31日 )	( 自平成12年10月1日 至平成12年12月31日 )	( ば減 )
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税引前当期純利益		39,332	24,050	15,281
2. 減価償却費		5,174	2,479	2,694
3. 長期前払費用償却額		76	70	5
4. 貸倒引当金の増加額		187	48	139
5. 退職給付引当金増加額		172	156	15
6. 賞与引当金増加額		4,629	3,088	1,541
7. 受取利息及び受取配当金		187	604	416
8. 投資有価証券売却損		2,082		2,082
9. 投資有価証券評価損		1,158		1,158
10. 売上債権の増加額 ( )		95,675	17,642	78,032
11. その他の流動資産の増加額 ( )		418	1,286	868
12. 仕入債務の増加額		79,874	15,011	64,863
13. 預り金の増加額		9,340	12,919	3,579
14. 未払金の増加額		3,230	1,358	1,871
15. 未払消費税等の増加額		2,271	1,831	440
16. その他の流動負債の増加額		491	451	40
小 計		43,318	38,330	4,987
17. 利息及び配当金の受取額		186	604	417
18. 法人税等の支払額		1,476	121	1,355
営業活動によるキャッシュ・フロー		42,028	38,813	3,215
投資活動によるキャッシュ・フロー				
		998		998
1. 有価証券の取得による支出		1,000		1,000
2. 有価証券の満期による収入			9,856	3,969
3. 有形固定資産の取得による支出		5,886	1	13,499
4. 投資有価証券の取得による支出		200	3,699	255
5. 投資有価証券の売却による収入		255		169
6. 長期前払費用取得による支出			1	
			69	
投資活動によるキャッシュ・フロー		5,830	23,725	17,895
財務活動によるキャッシュ・フロー				
財務活動によるキャッシュ・フロー				
現金及び現金同等物の増加額		36,198	15,088	21,110
現金及び現金同等物の期首残高		2,282,935	2,235,653	47,281
現金及び現金同等物の期末残高		2,319,133	2,250,742	68,391

## (3) キャッシュ・フロー計算

(単位：千円)

科 目	期 別	14年3月期第1～3四半	13年3月期第1～3四半	増 減 ( は減)
		期累計 ( 自平成13年4月1日 至平成13年12月31日)	期累計 ( 自平成12年4月1日 至平成12年12月31日)	
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税引前当期純利益		96,137	24,536	71,601
2. 減価償却費		14,706	6,237	8,468
3. 長期前払費用償却額		230	184	45
4. 貸倒引当金の増加額		14	90	76
5. 退職給与引当金減少額 ( )			1,201	1,201
6. 退職給付引当金増加額		518	1,672	1,154
7. 賞与引当金増加額		3,264	2,576	688
8. 受取利息及び受取配当金		737	990	252
9. 投資有価証券売却損		2,082		2,082
10. 投資有価証券評価損		2,906		2,906
11. 売上債権の増加額 ( )		98,634	66,524	32,110
12. たな卸資産の減少額		625	6	618
13. その他の流動資産の増加額 ( )		317	2,485	2,168
14. 仕入債務の増加額		103,243	40,361	62,882
15. 預り金の増加額		1,010	16,496	15,485
16. 未払金の増加額		2,958	249	3,208
17. 未払消費税等の増加額		814	4,461	3,647
18. その他の流動負債の増加額		222	2,344	2,566
小 計		116,789	27,835	88,954
19. 利息及び配当金の受取額		735	990	254
20. 法人税等の支払額		4,465	1,003	3,462
営業活動によるキャッシュ・フロー		113,059	27,822	85,237
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 定期預金引出による収入		998	210,024	210,024
2. 有価証券の取得による支出		1,000		998
3. 有価証券満期による収入		16,328	10,340	1,000
4. 有形固定資産の取得による支出		7,500		5,988
5. 無形固定資産取得による支出		47,250	39,300	7,500
6. 投資有価証券の取得による支出		255		7,949
7. 投資有価証券売却による収入		184		255
8. 長期前払費用取得による支出			5	358
			42	
投資活動によるキャッシュ・フロー		71,006	159,840	230,846
財務活動によるキャッシュ・フロー				
株式の発行による収入			1,104,000	1,104,000
財務活動によるキャッシュ・フロー			1,104,000	1,104,000
現金及び現金同等物の増加額		42,053	1,291,662	1,249,608
現金及び現金同等物の期首残高		2,277,080	959,079	1,318,000
現金及び現金同等物の期末残高		2,319,133	2,250,742	68,391